










富山県SDGs宣言



豊富産業グループはSDGsの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

＜豊富産業グループの取組み＞当グループは、豊富産業（株）、三豊工業（株）、日本オートリサイクル（株）、日本総合リサイクル（株）、坂吉（株）で構成され、創業以来循環型社会形成への先頭を走ってきた。今後は、環境重視、特にクリーンエネルギーやCO2排出ゼロ、工場空地へに植樹を推進し更なる環境負荷ゼロ企業を目指します。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	<p>【目標】 社員が働きやすい職場、平等や技術・知識の向上を支援</p> <p>【主な取組み】 子育て世帯への配慮、男性の育児休暇取得推進、妊産婦或いは女性特有の体調変化への短時間就労導入。資格取得希望者への援助や通常退職者の雇用促進、高齢者や障がい者雇用にも取組む。</p>	  
2	<p>【目標】 事業をより高度化し、省エネ重視の循環型社会実現を推進</p> <p>【主な取組み】 各事業所では、創業55年間の技術力や作業手順・作業手法が蓄積されている。しかし、扱う対象製品に新たな素材構成のものも散見される事から、新たな手法・手順により再資源化への道筋を探らねばならない。従って、製造事業者や組成分解を専門とする事業者と連携し、省エネで資源循環可能な手法の研究開発に着手する。</p>	  
3	<p>【目標】 CO2排出状況の把握、EV、水素、自然エネ導入や場内緑地化着手</p> <p>【主な取組み】 主要業務の内容から、大型車両や大型建設機械の使用は不可欠である。しかし、大型車両のEVやFCEVの開発は遅れている。従って、開発に伴いながら環境重視車両への入替を推進する。自前の電力を持つことも広い工場屋根を活用し、ソーラーパネルや充放電設備（大型電池）も設置する。</p>	  

2023年 5月 11日

企業・団体名 豊富産業グループ

代表者名 代表取締役会長 高倉 可明